

2018年7月19日プレスリリース

防災学術連携体 幹事会が「西日本豪雨・市民への緊急メッセージ」を記者発表します

防災に関わる56の学会ネットワークである防災学術連携体は、平成30年7月豪雨による西日本を中心とした豪雨災害に関して緊急集会を行い、地球環境の変化は自然災害として身近に迫っており、今後、夏後半から秋にかけては大雨が降りやすいこと、二次災害が危惧されること、複合災害に目を向ける必要があること、市民一人一人が災害の危険性を知る義務があることなど、緊急メッセージを市民に向けて発表することいたしました。参加申し込みの上、是非ご取材ください。

【日時】平成30年7月22日（日） 14:00～

【場所】日本建築学会 3階会議室（<https://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>）

【メッセージの発表】 防災学術連携体 幹事会

代表幹事 米田雅子 日本学術会議会員、防災減災学術連携委員長

代表幹事 古谷誠章 日本建築学会会長

【メッセージの解説】

日本学術会議会員 中村 尚 東京大学教授、日本気象学会理事
気象庁異常気象分析検討会会長

防災連携委員 執印康裕 宇都宮大学教授、砂防学会理事

日本学術会議会員 小池俊雄 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター長
国土交通省社会資本整備審議会河川分科会会長

副代表幹事 目黒公郎 日本学術会議連携会員、東京大学教授
地域安全学会会長、土木学会

副代表幹事 小井土雄一 日本災害医学会代表理事、災害医療センター臨床研究部長

【当日の運営担当】

運営幹事 和田 章 日本学術会議連携会員、東京工業大学名誉教授

運営幹事 依田照彦 日本学術会議連携会員、早稲田大学名誉教授

事務局長・幹事 田村和夫 日本学術会議連携会員

事務局長・幹事 小野寺篤 日本建築学会事務局長代理

（防災学術連携体とは）

防災減災・災害復興に関わる56学会のネットワークです。防災に関わる多分野の学会が、日本学術会議を要として集まり、学会の連携を進め、緊急事態時に学会間の緊密な連絡がとれるよう備えています。 <http://janet-dr.com/>

【参加申込み、問合せ先】 防災学術連携体 事務局

主担当学会 日本建築学会 防災学術連携体担当 榎本 和正 enomoto@aij.or.jp

〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号 03-3456-2057